

守れるか

個人情報

「指紋は簡単に複製でき
るんです」。セラチン状の
人工指で指紋認証機能付き
携帯電話のセンサーをなぞ
ると、ロックが解除された。
人工指の先端には指紋のコ
ピーが細工してあった。

落とし穴

正のイタチごっこは今後も
繰り返す可能性がある。

今月上旬、東京・有明で
開催された情報セキュリティ
に関する会議。松本勉
横浜国立大学大学院教授
は、バイオメトリクス(生
体認証)が特に高度な技術
を使わずに、いとも簡単に
破られる事例を紹介した。

□下□

イタチごっこ

十二万人分の情報流出が判
明。名簿業者に流れたとみ
られ、顧客に振り込め詐欺
の被害が発生した。

安全確保を意識し、情報
管理の体制は頻繁に見直し
ていた。パスポート作成室
はモニターで監視し、一人
での入力作業を禁止。デー
タにアクセス可能なのは別
々のパスワードを持つ社内
の四人、取引業者十四人の
合わせて十八人に限定して



手のひらの静脈パターンで本人確認をするスルガ銀
行の「バイオセキュリティ預金(東京都渋谷区)

預け払い機(ATM) 可能性までは消しきれな
などに手のひらの静脈
を暗号化したIC(集
積回路)カードの認証
システムを昨年導入。
スルガ銀行も顧客の静
脈情報を暗号化して厳
密に管理し、暗証番号
などと組み合わせて本
人確認する預金口座を

保護技術、過信は危険

いた。ただ、サーバーの閲
覧記録の保存体制に甘さが
残り、流出経路は今なお特
定できないでいる。

相次ぐキャッシュカード
による窃盗事件に手を焼く

金融業界が、究極の本人確
認手段として注目する手の
ひら静脈認証。指紋と異な
り静脈は簡単に第三者にコ
ピーされる心配がない。

東京三菱銀行は現金自動

昨年開発した。
唯一無二の生体情報を
うやく進んだ。

これに盗まれて解読される
しに刑法の窃盗罪や業務上

に合わせたルール整備がよ
新たな世界が見えてくる。

た後に盗まれて解読される
しに刑法の窃盗罪や業務上

横領罪を適用できないなど
なお万全ではない」と指摘
する。保護法違反の罰則は
六月以下の懲役または三十
万円以下の罰金。情報を漏
えいしたらずに適用され
るわけではなく、主務大臣
の改善の命令に従わない場
合の規定だ。

ただ企業は事故が起きれ
ば案件により億単位の賠償
責任を問われ、イメージを
損なう打撃は大きい。

築した「わかしお医療ネッ
トワーク」。患者に利用目的
を明示し、同意を得た上で
ネットのどこからでも電子
カルテを閲覧可能にした。
東金市周辺は人口あたりの
医師数が全国平均を大幅に
下回る。医師不足の地域に
「病診連携」の効果を高め
る仕組みとして、全国から
の視察が絶えないという。

四月以降、個人情報保護
法が同意しない限り利用で
きななくなる。「どこが最も
安心できるのか、企業選択
に消費者が別の基準を持つ
時代に入る」。個人情報保
護に詳しい牧野二郎弁護士
はこう話す。適正に運用で
きれば逆に強みになる。企
業に課せられる待ったなし
の経営テーマだ。
(法務取材班)

有効利用

同法案作りに携わった堀
部政男中央大学法科大学院
教授は「電子データ持ち出
の二十四の診療所、二十一
の薬局、老人介護施設と構